

事務事業評価シート(平成25年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ〔Plan1〕

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード		事務事業名						担当課			担当係名				所属長(課長等)名				担当係長名		
63211		ワイトモ・ディストリクトとの交流事業						まちづくり政策課			まちづくり係				山田 勝己				赤羽 裕治		
								一次評価年月日			平成	26	年	6	月	13	日	連絡先〔内線〕		2209	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)		会計区分						予算コード		事業名(歳出予算見積書)										
			<input checked="" type="checkbox"/>	一般		<input type="checkbox"/>	特別		0215		都市交流事業										
			<input type="checkbox"/>	一般		<input type="checkbox"/>	特別				#N/A										
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ		章			(コード選択)			6章		参加と交流のまちづくり										
			節			(コード選択)			3節		交流の促進										
			項〔基本施策〕			(コード選択)			2項		国際交流の推進										
			目〔主な施策〕			(コード選択)			1目		国際姉妹都市との交流推進										
	関連する計画等への位置づけ		<input type="checkbox"/>	第五次行財政改革大綱				<input type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画		<input type="checkbox"/>	主要業務報告		<input checked="" type="checkbox"/>	その他		辰野町第五次総合計画				
事務期間		(開始)		17	年度		～		(終了予定)			年度		<input type="checkbox"/>	開始時期不明				<input checked="" type="checkbox"/>	終期設定なし	

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。	
国際姉妹都市を締結(平成7年4月)している辰野町の町民とニュージーランドワイトモディストリクトの町民	
②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。	
両地域の異なった言語、生活、習慣、文化を持つ人々が出会い、自分たちの地域文化、社会、歴史の持つ長所、魅力等を再認識することができ、文化、産業経済、情報等の広い分野で地域の活性化を図る。	
③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。	
1	姉妹都市・友好協会協議会への参加
2	中学生ホームステイプログラム
3	公式訪問団派遣
4	

(3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。[Do1]

区 分			単 位	実績値		計画値		最終目標年度	
				24年度	25年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)
①	指標名	交流事業の数	事業	1	1	1		1	
	説明	両町の交流事業の数	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	取り組み事業の増減により目的達成を図る					
②	指標名							0	
	説明		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等						

(4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。[Do2]

区 分			単 位	実績値		計画値		最終目標年度	
				24年度	25年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)
①	指標名	中・高生海外派遣事業参加者数	人	9	9	9		9	
	説明	当事業への中高生の参加者数	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	事業への参加者数の増減により目的達成を図る					
②	指標名							0	
	説明		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等						

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法

☒

決算書・予算書等に記載の数字

☐

按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) = ① + ② (千円)														平成23年度 決 算	平成24年度 決 算	平成25年度 決 算	平成26年度 見込み				
対前年比 %														/	112.9	286.6	26.9				
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)														0	0	0	0				
B) 一般財源(税金)														1,490	1,682	4,822	1,298				
①事業費 (千円)														1,094	1,332	3,189	713				
対前年比 %														/	121.8	239.4	22.4				
②人件費の概算 (千円)														396	350	1,633	585				
対前年比 %														/	88.4	466.1	35.8				
		課 長		課長補佐			係 長			一般職員			延べ人数		年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費			
		H24	H25	H26	H24	H25	H26	H24	H25	H26	H24	H25	H26	H24	H25	H26	/	/	/	/	
町職員(正規職員)		0.00	0.04	0.00	0.01	0.08	0.02	0.00	0.00	0.00	0.04	0.08	0.06	0.05	0.20	0.09	396	350	1,633	585	
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。 (人件費計算式シート)										0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0

指標化

(6) 項目別評価〔Check〕

視点	項目別評価	判定	評 価 結 果	
妥 当 性	1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか	B	A 増加傾向にある C 減少傾向にある	B 変化していない D かなり減少している 住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください 辰野国際交流協会から情報を得ている
	2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか	A	A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 必要性がない
	3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか	B	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください 一般町民の関わりを検討
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
有 効 性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 中学生ワイトモホームステイ(辰野国際交流協会)
効 率 性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
	8. 受益者負担は適切ですか	C	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください ・NZ渡航費用の増加への対策が必要。円安、燃油サーチャージ料の高騰により、参加者の個人負担が従来に比べて大幅な負担増加となっている。
そ の 他	9. 民間企業・住民団体との協働の可能性	A	A すでに実施している B 可能 C 困難 D 検討中	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください ・辰野国際交流協会との連携が定着している ・信州豊南短期大学との協力関係もある

(7) 改革改善〔Action〕

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **□を一つチェックしてください。**

<input type="checkbox"/> ア. 現状のまま継続する	<input checked="" type="checkbox"/> イ. 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> ウ. 終期設定	<input type="checkbox"/> エ. 廃止	<input type="checkbox"/> オ. 休止
---------------------------------------	--	----------------------------------	--------------------------------	--------------------------------

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)

<input type="checkbox"/> a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
<input checked="" type="checkbox"/> b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
<input type="checkbox"/> c 効率化を図る(コストを下げる)
<input type="checkbox"/> d 縮小する(簡素化する)
<input type="checkbox"/> e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
1. 26年度以降の渡航費用の増額が必要 2. 27年度の姉妹都市提携20周年に向けた事業の検討	〔反映内容〕
	2. 国際交流委員報酬の増額(委員会開催2回→3回)

(8) 第五次総合計画における事務事業の達成度(H25年度末現在)

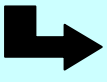
B	A(4) 計画の目標を達成した。または、計画の目標をほぼ達成し、今後は継続していく。 B(3) 計画の目標達成に向け、順調に推移している。または、一部改善の後、事業を継続する。 C(2) 計画に取り組み始めたばかりである。または、事業の内容について検討をする必要がある。 D(1) 計画の実施には着手できなかった。 ※具体的な実施内容をお書きください
	中学生のワイトモホームステイ、町からの公式訪問団派遣

(9) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック
20周年に向けてのワイトモからの公式訪問団来訪、当町からの公式訪問団の派遣ができ、行政レベルでの交流が進んだ年であった。今後は国際交流協会の協力を得て民間レベルの交流が可能かどうかの研究をしていく。また、広報等を活用し、姉妹都市ワイトモを町民に紹介していく。	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし
	<input checked="" type="checkbox"/> B. 貢献度 中
	<input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

<input type="checkbox"/> ア. 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> イ. 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> ウ. 終期設定	<input type="checkbox"/> エ. 廃止	<input type="checkbox"/> オ. 休止
----------------------------------	--	----------------------------------	--------------------------------	--------------------------------



☐ b 上記 a～e を選択